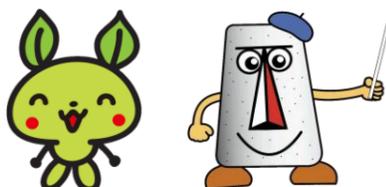


らくらく

③. 雑誌の出し方

小さな紙類は、飛散・荷崩れ防止のため「封筒」や「紙袋※」に入れて、雑誌と雑誌の間で縛ってください。

※紙以外の部分は除去してください。



確認!

④. 古紙の出し方

○古紙として出される紙の中に、リサイクルできない不適物が混ざっていることがあります。ビニールなど紙以外のものは必ず取り除いてください。

○古紙の日は収集漏れを防ぐため、収集日の朝8:30までに決められたステーションへ、種類ごとに分けて置いてください。

○荷崩れ防止のため、紐でしっかり縛ってください。

○悪質な分別不良は、置き帰りによる啓発を行うことがあります。

○雨天でも収集しますが、古紙が濡れるとリサイクルに支障をきたす場合があります。可能であれば次回収集日に出していただくか、資源ごみ拠点回収施設をご利用ください。

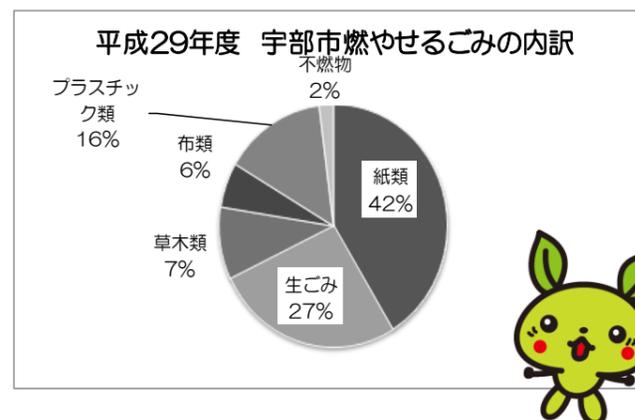
○資源ごみ拠点回収施設や、リサイクルプラザへ搬入する場合も同様の出し方をしてください。

よい良いリサイクルのため、ご協力をお願いします。



(古紙)雑誌で出せる紙類が増えます

平成29年度、本市焼却場に搬入された可燃ごみのうち、約42%が紙類でした。市では紙類のリサイクルを促進し、ごみ減量化を図るため、リサイクル可能な紙類を「雑がみ」として、雑誌と一緒に回収を始めます。



★燃やせるごみの中に、リサイクルできる紙がたくさん混ざっています。

「雑がみ」とは

「雑がみ」とは、リサイクル可能な古紙の一種です。宇部市では、古紙（雑誌・新聞・段ボール）と紙製容器包装に分類し収集しています。雑誌として回収できる「雑がみ」には、様々な種類があります。

雑がみ例



カレンダー
(紙のみ)



封筒、便せん



はがき

紙製容器包装



紙マークの付いたものは、今までどおり紙製容器包装として回収します。お間違えのないよう、ご注意ください。

古紙は正しく分別すればリサイクルされ、新しい紙製品に生まれ変わります。



①. 雑誌で出せるもの

【厚紙】



【折り紙】



金色/銀色等の
コーティング紙は
不可。

【カレンダー】



金属部分は除去。

【カタログ】



【小冊子】



雑誌の付録、付録の
CDカバーなどは
除去。

【説明書】



【ダイレクトメール】



包装のビニールは除去。

【手帳】



金属・ビニールなど
紙以外は除去。

【はがき】



圧着はがきは不可。
金属箔入りは不可。

【パンフレット】



包装のビニールは除去。

【便せん】



【名刺】



金属箔・和紙素材の
ものは不可。

【封筒】



窓付きの封筒は窓部分のビニール・セロファンを除去。

【用紙類】



- コピー用紙
- プリント用紙
- メモ用紙

コピー用紙の包装紙は不可。
個人情報ができるだけ除去。

②. 雑誌で出せないもの

雑誌として出せないものは、従来通り燃やせるごみとして月・水・金の収集日に、
金属は、月一回の燃やせないごみの収集日に出してください。

■防水加工紙

- 紙コップ、紙皿
- 油とり紙
- パラフィン紙
(ろう引き紙)

■発泡紙

- 点字用紙



■捺染紙

- アイロンプリント

■複合素材の紙

- 金銀箔入りの紙
- 色紙
- 圧着はがき



■磁気性がある紙

- 切符
- チケットなど



■感熱紙

- レシート
- FAX用紙



■感圧紙

- カーボン、裏カーボン紙
- ノーカーボン紙(複写紙)
- 領収書など



■印画紙

- アルバム台紙
- 写真
- インクジェット紙



■リサイクルの難しい紙

- 半紙、和紙
- ラップなどの芯
- キッチンペーパー
- ウェットティッシュ
- 紙ナプキン
- 紙おむつ



■その他

- カレンダーの金属部分
- 雑誌の付録カバー
(ビニールカバーなど)
- ラミネート加工紙
- 不織布
- 合成紙
- ガムテープ
- 紙テープ
- シールの台紙
- トレーディングカード
- グラス紙
(靴やかバンの詰め物)

■汚れ、においのある紙

- 食品の付着した空き箱
- 油分のついた紙
- 芳香紙



その他ご不明な点はお
問合せ下さい。
正しい分別に、ご協力を
お願いします。

